

2023年6月14日

ドコモグループの 温室効果ガス削減に向けた取り組み

株式会社NTTドコモ
経営企画部
サステナビリティ推進室長
武田有紀

- 1. 会社概要**
- 2. NTTグループの温室効果ガス削減目標**
- 3. 自社の温室効果ガス削減の取組み (Scope1,2)**
- 4. 社会の温室効果ガス削減の取組み (Scope3, + a)**

主な事業内容

設立：1992年7月1日

通信事業

携帯電話サービス、光ブロードバンドサービス、衛星電話サービス、国際サービス、各サービスの端末機器販売など

スマートライフ事業

動画配信・音楽配信・電子書籍サービス等のdマーケットを通じたサービス、金融・決済サービス、ショッピングサービス、生活関連サービスなど

従業員数

グループ合計：46,506



2022年3月末現在

あなたと
世界を
変えていく。

携帯電話契約者数

87,494,800

2023年3月末現在

事業規模

営業収益	営業利益
59,840	10,840

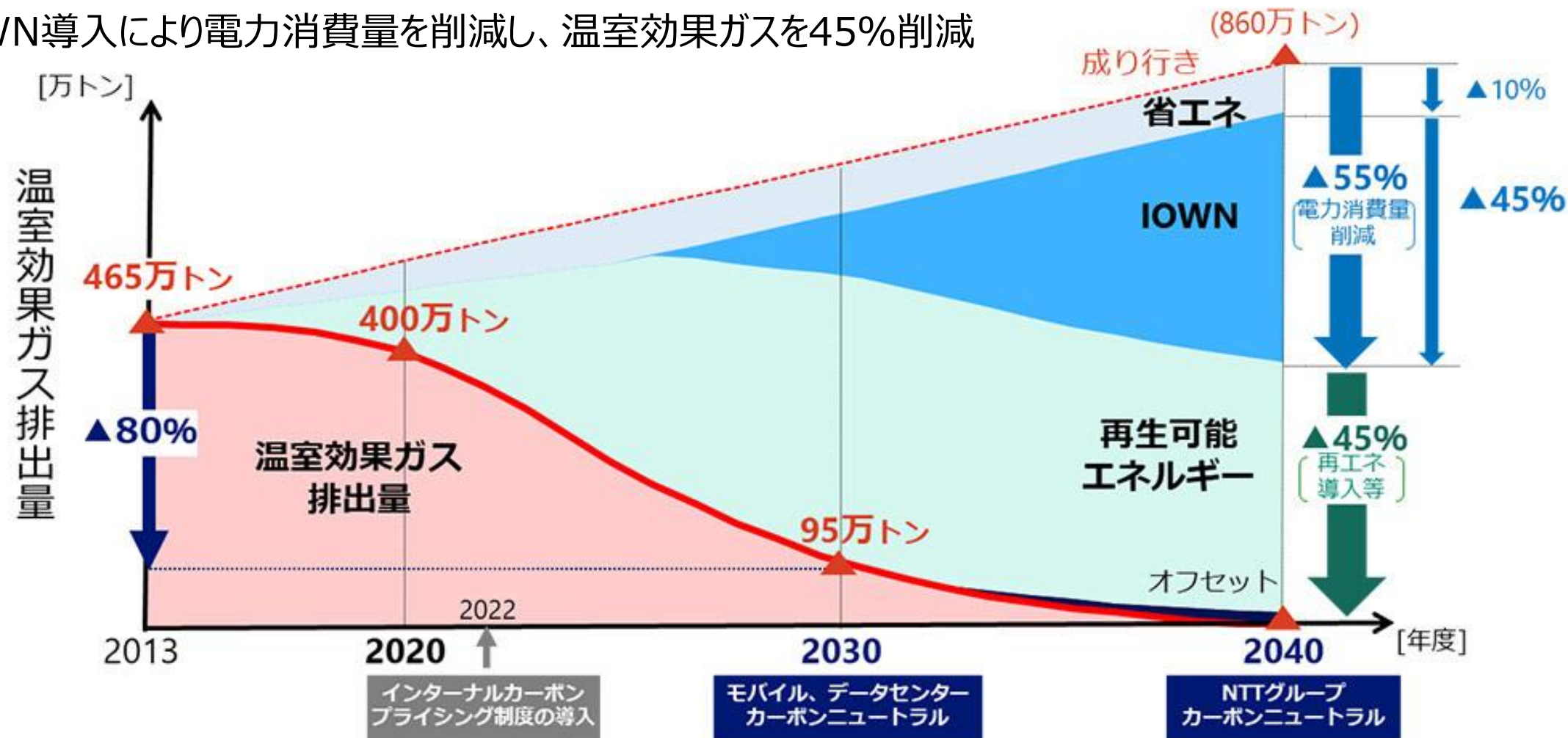
2023年3月末現在 単位（億円）

NTTグループの温室効果ガス排出量削減イメージ

NTT Green Innovation toward 2040

2021年9月28日発表

- ✓ 再生可能エネルギー利用を拡大し、温室効果ガスを45%削減
- ✓ IOWN導入により電力消費量を削減し、温室効果ガスを45%削減





環境

事業活動による環境への負荷を低減し、脱炭素、資源循環型社会の実現、生物多様性／生態系保全に取り組み、お客さまとともに環境保全に貢献します。



社会

研究開発・サービス創出により新たな価値の提供と社会課題の解決に取り組むとともに、より豊かで安心・安全でレジリエントな社会の実現に貢献します。



サステナビリティ方針



人材

新しい働き方、多様性を推進するとともに、個人の能力開発・活用と健康経営に努め、社員のみならずすべての人のWell-beingの最大化に貢献します。

ドコモはこれまでもこれからも社会的責任を果たし世界をよりよく変えていきます。あらゆるステークホルダーのみなさまとともに力をあわせ事業を通じて様々な社会課題の解決、新しい価値の提供に取り組み誰一人取り残さない持続可能な社会の創造に貢献します。

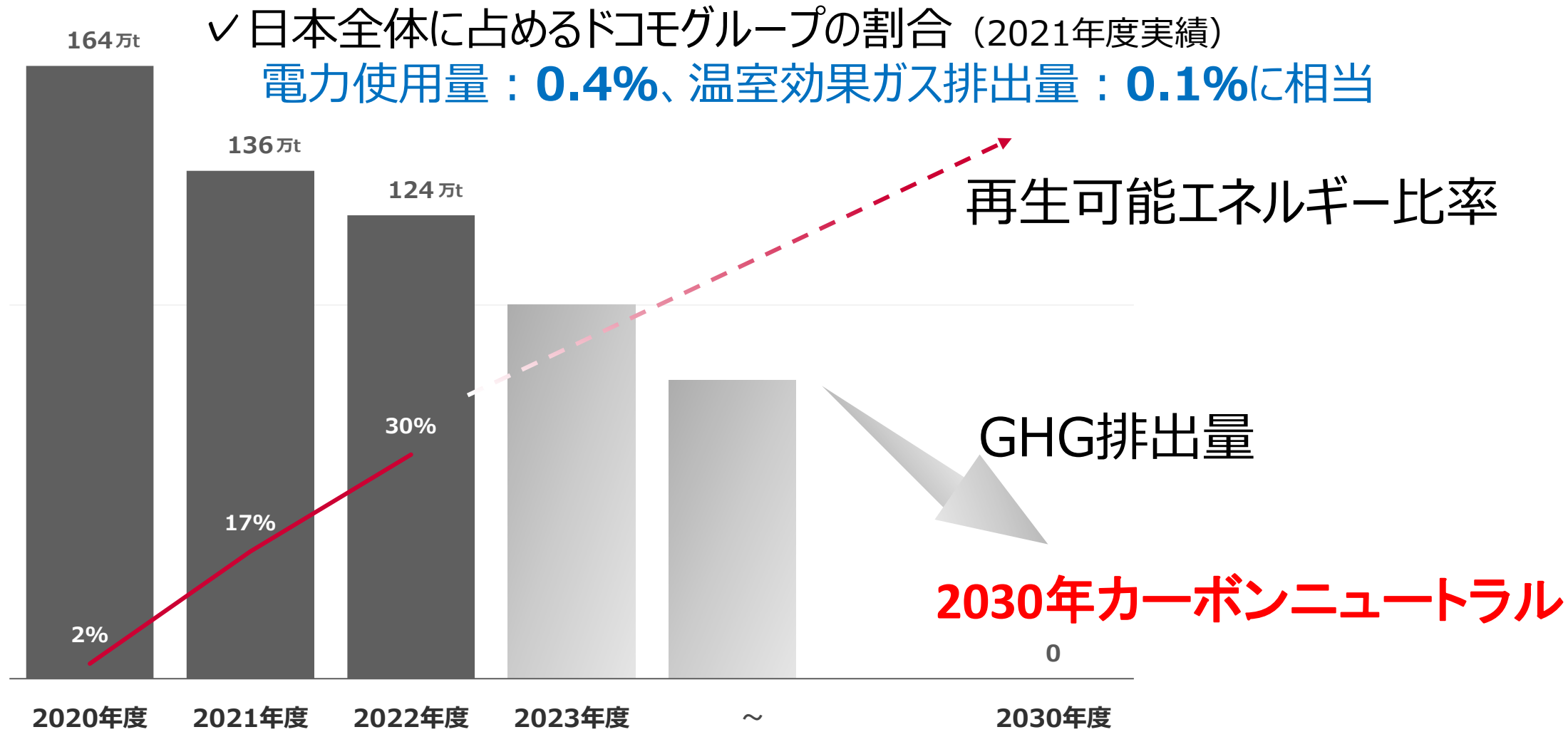


公正

人権尊重をはじめとした倫理観を自らも高め、ビジネスパートナーとも共有するとともに、公正な事業活動を推進します。

自社の温室効果ガス削減の取組み (Scope1,2)

ドコモグループ^{※1}温室効果ガス排出量(Scope1,2)



※1 海外現地法人等一部を除く

環境負荷低減に向けた3つのアプローチ

ドコモの技術力を活かした強いネットワークを、より少ない消費電力で提供

③環境負荷“ゼロ”のエネルギー利用

- ・ 太陽光発電等の環境に優しいエネルギーを積極的に利用する。

例：グリーン基地局、オフサイトPPAなど



通信NWの省電力化

①各種設備の電力低減

- ・ 新規装置導入、装置更改のタイミング等で、より電力消費の少ないNW装置の積極的導入を行う。
- ・ NW設備容量の最適化による電力削減を行う。

再生可能エネルギーの利用

環境負荷低減技術の活用

②市場技術を利用した環境負荷低減

- ・ 電力・空調設備は、環境負荷低減技術を積極的に導入し、地球環境に優しいNW構築へ貢献する。

通信ネットワークの省電力化

- ✓ 通信トラフィックから利用状況をリアルタイムに把握、必要に応じスリープ機能発動
- ✓ 平均で最大約30%、最大で約60%の消費電力を削減

基地局運用電力の削減
平均で最大約**30%**
※ 時間帯・基地局により最大約60%

自動制御

スリープOFF ↔ スリープON

運用周波数

© NTT DOCOMO, INC. All Rights Reserved.

オフサイトPPA

- ✓ NTTドコモ岡山ビルで消費する電力の実質再生可能エネルギー比率を100%
- ✓ 温室効果ガス排出量の削減効果は、年間約1万トン ※非化石証書を含む



グリーン基地局

- ✓ 収容函の上に太陽光パネルを設置する新型は省スペースで設置可能
- ✓ 2023年3月末現在で273局設置



従来型



新型

グリーン5Gの考え方

ドコモの5Gは
温室効果ガスの排出量を
実質ゼロにしたグリーン5G



総契約者数

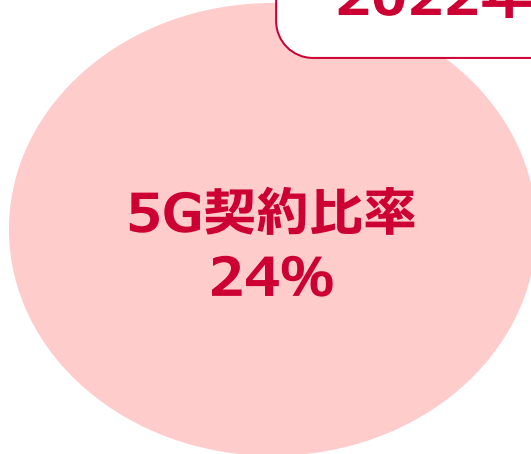


総電力量

グリーン5Gの取組み実績

5G契約比率を上回る再生可能エネルギー※1の導入を実現

2022年度 目標達成



※1 再生可能エネルギー指定の非化石証書の導入含む
※2 NTTコミュニケーションズ・NTTコムウェアを除く

社会の温室効果ガス削減の取組み (Scope3, + α)

カボニューとは

✓ 自社のみならず、お客さま・パートナー企業とともに社会全体のカーボンニュートラルに貢献するための取組みの総称



エコ分野のユーザーマインド

「頑張らないといけないこと」ではなく「実はできていること」
「簡単にできること」に気づいてもらう

多くの人が持つと仮定される考え方



環境に良いことをすべきである

環境破壊に繋がることはしたくない

環境配慮による負担増は好まない

課題となるマインド

「エコはいいことだが何らかの負担を伴うもの」

日常生活の何気ない行動が、
実はエコになっている。という気づき



徒歩で移動する



使用後は電気を消す



食べ残しをなくす



ごみをきちんと分別する

ドコモが提供する価値

当たり前と思っている行動の効果を可視化

楽しみながら小さなエコ行動を習慣化させるサポート

エコ行動の可視化

カボニューレコード

記録

“エコ行動は手間がかかる”というユーザーが抱えるペイン・不満を解消
行動データはdアカウント紐づけで自動連携
手動の記録も感覚的に記録が可能

↓自動的にデータを記録



感覚的に手動記録

可視化

記録されたエコな行動が環境にどれくらい貢献できているかその効果を数値化・可視化
“行動に意味があるのかわからない”という不満を解消する

数字やグラフィックで効果がわかる



楽しみ

エコな行動に対して「やらなければいけない義務なこと」と想起してしまう負のイメージを払拭するため
ゲーミフィケーションの要素を盛り込み
“楽しみながら環境のためになる”機能を提供

アニメーションが変化したり
数値に合わせたギミックを実装



Green Program for Employee

「従業員の環境意識を醸成し行動変容を促すプログラム」

for Employee



クラウドサービスにおける脱炭素の取組み

カーボンニュートラルなクラウドサービス「SDPF クラウド/サーバー」を推進中



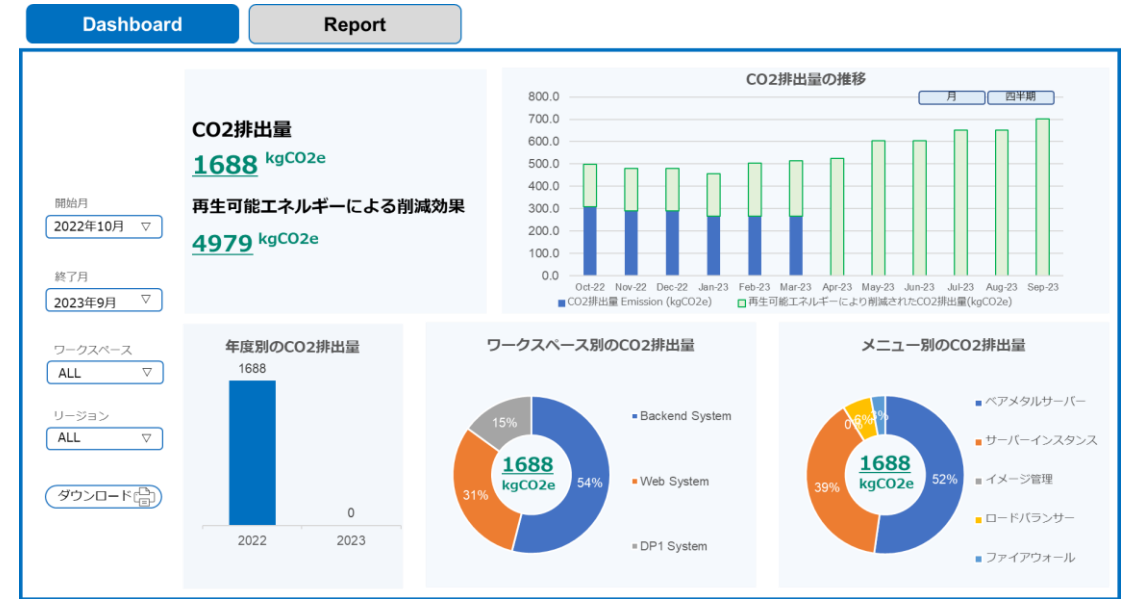
- ✓ 2023年度中を目標に、すべての提供拠点において使用電力の100%再生可能エネルギー化(*1)を実施予定
- ✓ グリーンなクラウドサービスの提供によって、お客さまの脱炭素化をご支援

CO₂排出量の予測シミュレーション機能



効果
オンプレミスからクラウドシフトによるCO₂排出量削減効果の可視化

CO₂排出量可視化のダッシュボード機能



効果
サービス利用に伴う毎月のCO₂排出量、排出削減量の算出/可視化

グリーンエネルギーを活用したシェアサイクルシステムの実証



- ✓ NTTグループ4社による共同実証
- ✓ 太陽光パネルで発電した電力で蓄電池を充電し、サイクルポートを通じて電動アシスト自転車のバッテリーを自動充電
- ✓ 太陽光発電×自動充電システムの導入により、バッテリー交換から発生する温室効果ガスの低減をめざす
- ✓ シェアサイクルへの路面舗装型太陽光パネルの活用は日本初



2022年11月8日から12月18日まで長野県上田市・千曲市で実施

図.実証実験サイクルポートイメージ
(左：路面舗装型太陽光パネル、右：屋上設置型太陽光パネル)

東京EVバイクシェア

- ✓ 東京都とドコモ・バイクシェアの共同プロジェクト
- ✓ 電動3輪バイクを気軽に利用して環境配慮
- ✓ シェアサイクルサービスとEVバイクシェアリングサービスを1つのアプリで提供するのは日本初



2023年5月29日より提供開始



- 「環境配慮」という新たな端末価値の提供
- 端末の差別化/ドコモのブランド価値向上
- 2030年カーボンニュートラル達成に向けた端末全体の環境配慮に繋げる



✓ 22冬モデルでは、**リサイクル素材を約67%利用し、製造工程で再生可能エネルギーを利用**した「arrows N F-51C」を発売
✓ エコ行動を可視化する「カボニューレコード」の対象機種

✓ 23夏モデルでも環境配慮に対する取組みを継続

全機種が「原料調達」・「製造」・「梱包・輸送」・「使用（OSVなどの長期サポート、電池長寿命等）」に対する環境配慮

環境配慮端末

特に象徴的な環境配慮ポイントがある右記3機種は、カボニューレコード対象機種として、お客様が対象機種購入するとレコを進呈

環境配慮アクセサリ

docomo select

エコ素材活用率100%かつ、ケース紙パッケージ提供のアクセサリ

▶ ソフトケース（23夏：4機種※予定）

- ・ フレームを天然染料で染色
- ・ 廃漁網の再生素材を利用



Galaxy S23
SC-51D



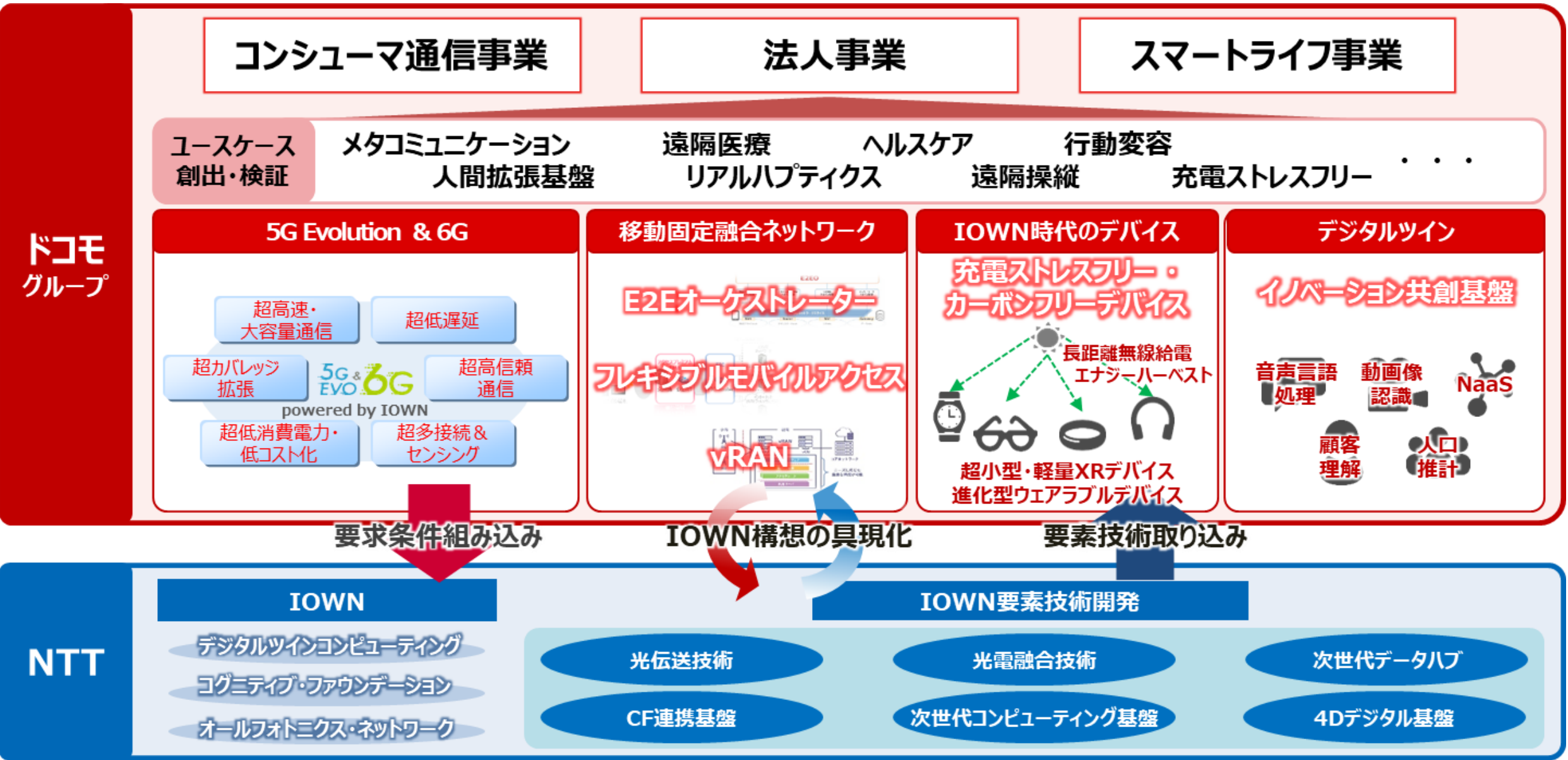
Galaxy S23 Ultra
SC-52D

筐体に再生プラスチック材を約60%使用



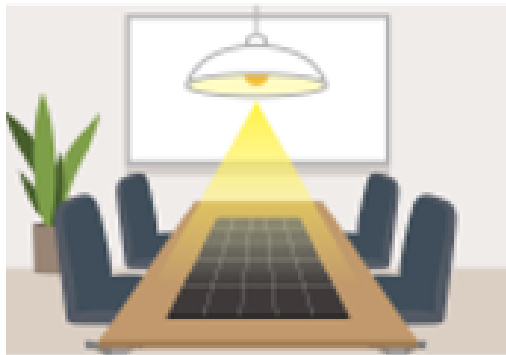
AQUOS wish3
SH-53D

※過去機種も対象あり



室内光で発電

机にも



壁や床にも



モバイルバッテリーに蓄電

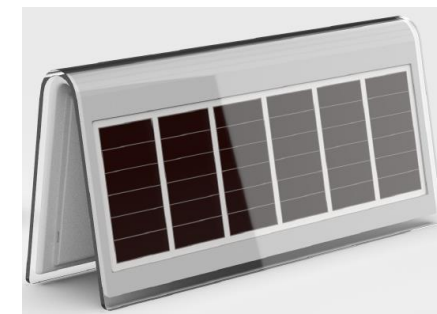


室内光発電デバイス（電子ペーパータイプ）

表：電子ペーパー



裏：発電パネル



※ 実際には、発電パネルから蓄電した電池の電力を利用

利用シーン（一例）

サロン



カフェ



ご清聴ありがとうございました

あなたと世界を変えていく。

NTT
docomo